

平成 28 年度 神奈川県放射線管理士部会
事業報告書

*平成 28 年度 神奈川県放射線管理士部会 総会

日時：平成 28 年 5 月 11 日（水） 19:00～20:30

会場：神奈川県放射線技師会事務所 503 号室

参加人数：12 名

*平成 28 年度 放射線(診療)業務従事者の教育訓練(講習会)

日時：5 月 22 日（日） 10:00～17:15

会場：聖マリアンナ医科大学病院 本館 4 階 大講堂

参加人数：170 名

司会：帝京大学医学部附属溝口病院 平木仁史

1. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅠ」

(チーム医療)

講師 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

がん放射線療法看護認定看護師 永尾京美

2. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅡ」

(装置の安全取り扱いと管理について)

講師 千葉大学医学部附属病院 阿部幸直

3. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅢ」

(放射線治療業務における留意点)

講師 東京慈恵会医科大学附属病院 放射線部 石井弘明

《ランチョンセミナー》

テーマ「造影剤使用に対するリスクマネジメント」

共催 第一三共株式会社

講師 第一三共株式会社 医薬営業部 横浜支店 清田一雄

4. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等による放射線障害の防止に関する法令」

講師 横浜労災病院 渡邊浩

5. 「放射線の人体に与える影響」

講師 放射線医学総合研究所 神田玲子

6. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅣ」

(定量性の確保のための校正用線源を用いた PET・SPECT 装置の管理と臨床)

講師 東邦大学医療センター大森病院 中央放射線部 PET・RI 室 小久保忠

7. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅤ」

(看護師から見た原発事故対応)

講師 国立研究開発法人 放射線医学総合研究所

重粒子医科学センター病院 根里明子

8. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いVI」

(医療放射線防護—看護師の立場から*放医研の経験を踏まえて*)

講師 国立研究開発法人 放射線医学総合研究所

重粒子医科学センター病院 三上恵子

*福島第一原子力発電所視察

日時：平成 28 年 6 月 24 日（金） 14：50～15：40

会場（視察地）：福島第一原子力発電所内

参加人数：15 名

*第 8 回 放射線管理士セミナー

日時：平成 28 年 8 月 20 日（土）

会場：郡山商工会議所 6 階 中ホールA会場

参加人数：31 名

テーマ：「東日本大震災から 5 年の節目を迎え、

我々の果たす役割について考えよう」

プログラム

<開催挨拶>神奈川県放射線管理士部会 部会長：濱田 順爾

第 1 部：放射線被ばく相談について

「放射線被ばく相談員」のススメ

公立岩瀬病院：真船 浩一

田村市 WBC 結果説明を経験して

田村市立都路診療所：菅野 修一

放射線管理士の責務と放射線業務に対する第三者認定制度

聖マリアンナ医科大学：佐藤 寛之

第 2 部：管理士部会活動報告とスクリーニング検査

「神奈川県放射線管理士部会活動の目指すところは」

神奈川県放射線管理士部会 部会長：濱田 順爾

「福島県放射線管理士部会 原子力防災住民避難訓練参加報告」

福島県放射線管理士部会 部会長：佐久間 守雄

NAS チーム(横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム)の

セグメント法の紹介及び実習

「セグメント法の紹介」

済生会横浜市東部病院：橋本 輝美

「セグメント法の実習」

川崎市立多摩病院：吉田 篤史

特別講演・実習：

「東日本大震災から5年を経て診療放射線技師に求めること」

福島県立医科大学災害医療総合学習センター

副センター長：熊谷 敦史

<閉会挨拶>福島県放射線管理士部会 部会長：佐久間 守雄

*第41回中区民祭り『ハローよこはま2016』

日時：10月9日（日）

会場：横浜公園～日本大通り横浜スタジアム周辺 10:00～16:00

*19th ISRRT World Congress (ISRRT201)

日時：平成28年10月20日（木）～22日（土）

会場（開催地）：韓国（ソウル：COEX）ポスター発表

演題タイトル：Kanagawa-ken Radiation Supervisor sectional campaign and report of Segment Method(3 minutes survey)

神奈川県放射線管理士部会の活動とセグメント法（3分サーベイ）の報告

*平成28年度 放射線管理講習会

日時：平成28年10月23日（日）

会場：川崎市立多摩病院 講堂 10:30～16:15

参加人数：50名

司会：帝京大学医学部附属溝口病院 平木仁史

プログラム

1. 「放射線領域におけるMRI検査の安全管理」

（事故事例から学ぶ）

講師 日本医科大学付属病院 放射線科 土橋俊男

2. 「個人被ばく実効線量評価に掛かる一考察」

（確認・報告・健康診断省略事例の検討）

講師 狛江はく整形外科 佐伯寿夫

ランチョンセミナー

テーマ「装置メーカーとして、医療被ばく低減への取り組みと医療安全」

共催 (株)島津製作所

講師 (株)島津製作所 グローバルマーケティング部 部長 田中修二

3. 「医療現場で役立つコミュニケーションスキル」

- 講師 拓殖大学 商学部 長尾素子
4. 「被ばく線量管理における医療情報分野からのアプローチ」
講師 北里大学病院 放射線部 神宮司公二
5. 「しゃへい計算によるエックス線診療室の放射線管理」
講師 医建エンジニアリング株式会社 細沼宏安
6. 「放射線発生装置の定期点検・定期確認について」
(手続きから実施まで)
講師 帝京大学医学部附属溝口病院 中央放射線部 佐藤道浩

*福島県立医科大学 災害医療総合学習センター「福島災害医療セミナー」

日時：平成28年11月8日（火）

横須賀三浦放射線技師会 NAS チーム考案の「セグメント法」

放射線測定実習の参考資料として配布依頼(11月依頼)

*主催 横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム

神奈川県放射線管理士部会

(公社) 神奈川県放射線技師会災害対策委員会

第12回放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

日時：平成28年12月17日（土）

会場：横須賀共済病院外来棟 5階講堂 15:00～18:10

1部：講演 司会 横須賀共済病院 大石 小太郎

1. 原子力防災指針とセグメント法の活用について～避難退域時検査を中心に～

川崎市立多摩病院 吉田 篤史

2. 神奈川県管理士部会活動報告

NAS チーム・横須賀共済病院 濱田 順爾

3. 福島第一原子力発電所現状報告

NAS チーム・横須賀市立市民病院 田島 尚人

2部：実践演習 司会 NAS チーム・横須賀市保健所 井上 晴行

1. サーベイメータの使用方法&実践

NAS チーム・横須賀共済病院 水野 直人

2. タイベックスーツの着用方法&実践

NAS チーム・横須賀市立市民病院 林 駿志

3. セグメント法について&実践

NAS チーム・済生会横浜市東部病院 橋本 輝美

参加人数：23名

*神奈川県放射線技師会 新春情報交換会

日時：平成 29 年 1 月 13 日（金）18：30～20：00

会場：崎陽軒

○神奈川県放射線技師会会誌（シリーズ原稿協力）

放射線を見てみよう（放射線計測と防護）～放射線と正しく向き合うために～

2015 年 11 月号

2016 年 1 月号

2016 年 3 月号

2016 年 5 月号

2016 年 7 月号

2016 年 9 月号

2016 年 11 月号

2017 年 1 月号

以上